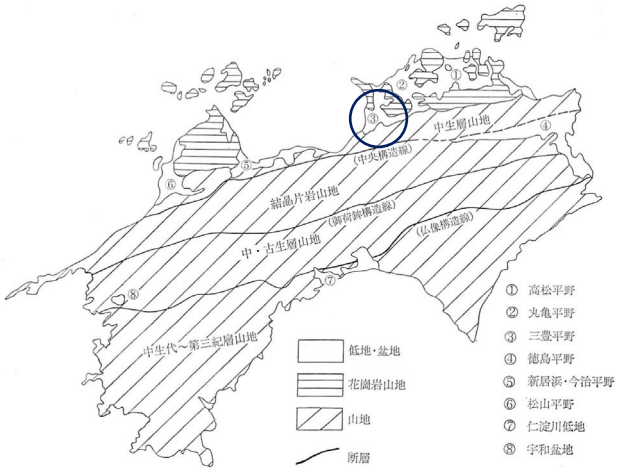
3.三豊平野

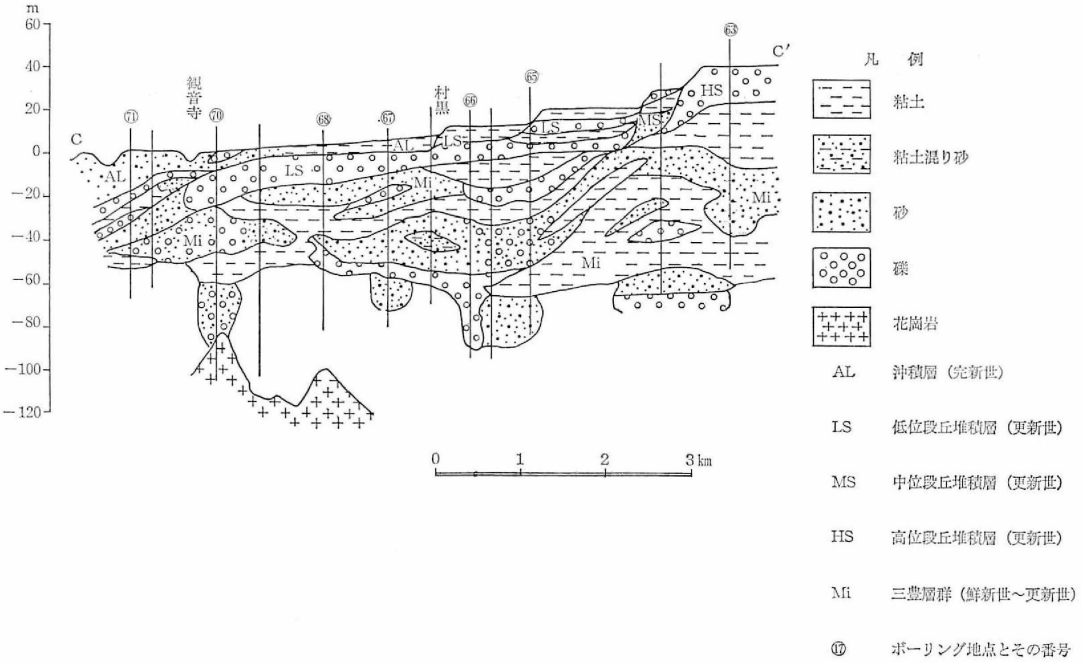


地形・地質

三豊平野は，香川県西部の南北約 9km，東西 8km の海岸平野です。平野の約 2/3 が中位および低位の段丘地帯で，沖積平野は財田川および柞田川の河口付近の観音寺を中心に発達し，海岸部には厚さ 5m 内外の浜堤が発達しています。

地下水

三豊平野では低位段丘堆積物と沖積層中に不圧地下水があり，古くから「出水」と呼ぶ集水池で利用されていました。三豊層群からは被圧地下水が揚水されています。



三豊平野の地質断面図

三豊平野の地形，地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）